



児童虐待から子供を救うために



11月は、「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」です

- 広島県警察における児童虐待対応件数は2,041件(令和5年)
- 特徴・被害児童が助けを求めることが困難な環境にある
- 子供から発信されるSOSサイン
 - ・身体に不自然な打撲などの痕がある・服や髪がいつも汚れている・夜遅くまで一人で遊んでいる・表情が乏しい、活気がない
 - ・いつも子供の泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある

※ 児童虐待かもと思ったら いちはやく
児童相談所虐待対応ダイヤル・局番無しの 1 8 9



女性に対する暴力をなくそう
～早期の相談で被害を未然防止～

ストーカーや配偶者からの暴力は

- ・はじめは小さな暴力・嫌がらせから始まる
- ・行為が段々とエスカレートする

ことが特徴で、一刻も早い相談と対応が大切です



警察安全相談
082-228-9110
局番なし(プッシュ回線) #9110

事故に遭わない! 起こさない!

! そのためにも、

『自転車安全利用五則』

を守りましょう!

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

令和6年1～9月の事件数

- 盗難 95件 (前年比+26件)
- その他 50件 (前年比 -5件)

令和6年9月の事故件数

- 物損事故 71件
- 人傷事故 3件

※署所在地管内の件数

